

徒然草 (つれづれぐさ) 樹毛無

「老いぬる人は、精神おとろへ。淡くおろそかにして、感じうごく所なし。徒然草の一節である。

愛読しているわけではない。「風姿花伝」のことが載っていたので、ペラペラめくってみる気になった。目に留ったというわけである。それにしても「老いぬる人は……」の一節が飛び込んでくるのは、自らの老いが急速に進んで来た証しであろう。

「淡くおろそか……」あわくおろそかが、字面から頭髪が「うすく」と解釈してしまう。こにくらしい奴めと思って、注を読む。「外物に対してあっさりとしてとらわえず、動揺もしない。」とある。やはり頭髪のことではなかった。ひがめだった。納得がいったと、同時に、これは貴重な指摘だと思ふ。



ああ！ 次のような一節に出くわさなかったら……自らの可能性を信じ

老いぬるに及んで、肉体的衰えをのみ意識することが多いけれど、そもそも老いは、精神の衰弱 否、衰減を意味するのだ。自明の理を、今さらのように感得、自得。そして衝撃。

しかし、「はっ」とするところは、まだいい。僕の精神も、いくばくかの余命ありだ。「はっ」と自ら悟った瞬間、薄髪の中の威勢のいいのが、3本逆立った。望みなきにあらずと自ら慰める。

これが「なるほど」だったら、もういいかい。「はっ」としたからよかったのだ。

僕は、よく、皆の写真をみて「なるほど」と思う。誰彼の批評にうなずいて「なるほど」討論をきいても「なるほど」とつぶやいたりする。これ、正に「淡くおろそかにして、感じうごく」ところがないのと同じではないか。

内容や手法の上からも「はっ」とする写真を目ざしていた僕は、いつのまにか「なるほど」写真(実際は、ここまで到達していない!!)ばかり撮っていたようである。

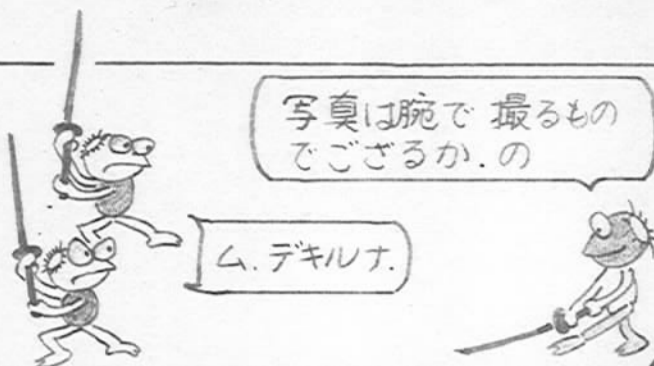
難しいことなのだけれど、僕なりの方法で精神の衰えに挑まなければならぬ。決意のほどを固めたのだ。

ああ!! 次のような一節に出くわさなかったら……自らの可能性を信じて、僕の心は、暗れやかであったのであるが。

「世を長閑(のどか)に思ひて打る急りつつ、先ずさあたり目の前の事にのみまぎれて月日を送れば、ことごとくやす事なくして身は老いぬ。終(つい)に物の上手(じょうず)にもならず。思ひよりに身を持たず悔(く)ゆれども取り返さる齒(は)は(は)いならねば、走りて坂を下る輪(わ)の如くに衰へゆく。」

ああ!! やんぬるかな。

威勢のいいのが3本……



写真は腕で撮るものでござるか。の

ム、デキルナ。

松尾屋敷に18人の剣客が集った 鈴鹿

松尾屋敷は あるじを松尾直樹と申す。われらの仲間に加わって早や1年。29才、独身。客人は下記の如し。

- 勤労
- 鈴鹿青年ホームの写真サークル ビンボケクラブの面々。
 - 赤シャツの間崎青年(26才?) サクルのキャプ。腕が立つ。
 - 笑顔深い今井青年(26才?) 前キャプテン。腕が立つ。
 - 黒シャツ似合 沢田青年(25才?) 高校教員。日下武史のまなざし。
 - 言わず申さず 高藤青年(25才?) 製薬会社に務む。厚歴なと自称。
 - 入会すれば最年少 中川青年(19才) 高校時代に写真部。カワイイ。

松尾君友人のお京姐えの その友人

- 長井 準青年(36才?) 人生の裏街道を歩きたてでござんす。といった感じ。支部会員。確定。

松尾君と同じ会社、同僚

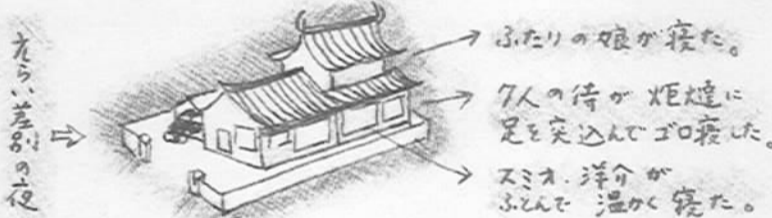
- 北川 準青年(33才?) 奥さん美人なること持参のアルバムで露見。アイスフリームの玉を お土産げとして持参。

忘れてた。えらいことや

当方、お京姐と千鶴ちゃん(の)女性2名。和ちゃん!

鈴鹿藩より スミオ、川島、樋口、宮山。それに 松尾。

お伊勢藩より 若竹、馬トシ、洋ステ。



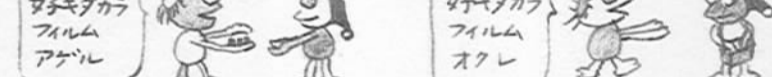
ふたりの娘が寝た。
7人の侍が炬燵に足を突込んでゴロ寝した。
スミオ、洋介がふんぞり温かく寝た。

★窓のあかりが消えて夜のしじまに包まれたのは朝の4時。

★空しくカラッポになったのはリザーブ1を(お京さん提供)

★朝、自ラベルジャンボ ボトル(松尾提供)

★翌午前7時 水洗の音が鳴り始め、午前8時 3台 11人が雨の中を撮影地に向って消えていった。



出発前の風景。フィルムに関しての所見。

遂に大台の50万石か!!

1名退会のため懸念された50名でしたが先日の鈴鹿教室の後の津の例会で今井さんが本部入会を表明、これで本年度の目標達成なるかという瀬戸をわに立ちました。

支部会員は上記の沢部さん、高藤さん、中川さん それに津の稲垣さんが入会、本部へ2名移動したものの、

11名を確保しました。

★いずれも確定は12月20日の会費納入で決ります。

?珍朗報? 篤毛をヤングから はぶけに招会が誕生? ???? 若ちゃんは無事とか。(詳細不明)

(編集後期)皆さんのカンパでまかなわれてきましたこの百万石この28号のプリントまでで(-)10円となりました。次号より事務局の全費でまかなわれます。ご安心下さい。

1月号 即ち新春特大号は12月に発行予定。

2、3月号は編集人の都合でおくれる見込。



12月例会ご案内

15(土) 古市公民館 夜7時 遅刻早退可

23(日) 喫茶「つ」 夜7時 遅刻早退歓迎

23日(日)は本年最終例会で 写真の勉強は ほぼほどにして クリスマスパーティ ふうの例会です。つまりませんので せいせい ご欠席下さい。